身近な「困った」を解決する、女性のための社会起業スクール

フォーラム

孤独をなくすつながりをつくろう！

自分のまわりにある「困った」こと。
もっとこうならないかなぁ.. と思う地域の課題。
それらを、起業を通してあなたらしく社会を変えながら、
ひとに、地域に、貢献したい女性のためのスクールです。

「どうにかならないかな」
「こうなったらいいな」はあるけれど、
どこから始めたらいいのかわからないという方も、
起業の一歩が踏み出せるよう応援します。

講義と「居場所づくり」「交流の場づくり」を実現している
現場視察（4ヵ所から2ヵ所を選択）をセットにした、
充実のカリキュラムです。

1月27日（火）【講義Ⅰ】社会起業のイロハ

コーディネーター　田中多恵　氏　---NPO法人ETIC.横浜ブランチマネージャー

●男女共同参画の視点から見た地域の課題
（男女共同参画センター横浜　職員）
●領域の設定と事業計画／田中多恵（NPO法人ETIC.）
自分の棚おろし・ニーズ調査について・社会的事業の訴求力とマーケティング

2月3日（火）【現場視察】つながりづくりの実践の場から

①「よこはまPort for」（西区）
林恵子　氏　---NPO法人ブリッジフォースマイル代表

②「いのちの木」（都筑区）
岩永敏朗　氏　---NPO法人五つのパン代表

※①か②を選択

2月10日（火）【講義Ⅱ】資金計画をつくる

為崎緑　氏　---中小企業診断士

●資金計画と資金調達・販売/サービスの
戦略構築・収益モデルの事例紹介

2月17日（火）【現場視察】つながりづくりの実践の場から

①「こまちカフェ」（戸塚区）
森祐美子　氏　---NPO法人こまちぷらす代表

②「かつら工房・サンライズ」（栄区）
大平由子　氏　---かつら工房・サンライズ施設長

※①か②を選択

3月3日（火）【発表】想いをカタチに

為崎緑　氏

●事業計画（社会起業プラン）の発表

本事業は、横浜市の特定創業支援事業として認定されています。「人材育成・雇用に関するルールの基礎知識」（2015年2月21日開催）と併せて受講いただくと、創業者としてのメリットを受けることができます。

視察先紹介

よこはまPort For（西区）
-NPO法人ブリッジフォースマイル-

児童養護施設の退所者の居場所事業を横浜市から受託し、その理念に共感する行政・企業・市民団体のほか、多くのボランティアスタッフを巻き込みながら、支援の輪や活動領域を広げるブリッジフォースマイル。社会起業に必要なビジョンの伝え方や運営の工夫について、うかがいます。（http://www.b4s.jp）

いのちの木（都筑区）
-NPO法人五つのパン-

いのちの木では、拡大する地域の福祉ニーズを、多世代型交流により編み出される地域住民の力で受けとめ支える場づくり、市場づくりに取り組んでいます。本づくりの技術を継承し、手づくり感あふれる本づくりの市場開拓をめざす「本づくり学校」、シニア女性の編み物サークル×アーティストで新たな会社を立ち上げる活動などについて、うかがいます。（http://www.inochi-no-ki.com）

こまちカフェ（戸塚区）
-NPO法人こまちぷらす-

「子育てをまちでプラスに」を合言葉に始まった、子育て中の女性たちの活動が、横浜市に新しい親子の居場所を提案するプロジェクトに発展！カフェ活動から2年後には「ヨコハマ市民まち普請事業」の整備助成対象事業に選ばれ、2014年5月にこまちカフェをオープンしました。開設までの道のりやワークシェアをとりいれた運営の工夫等について、うかがいます。（http://comachiplus.org/wp/）

かつら工房・サンライズ（栄区）
-NPO法人みちくさみち-

精神障がいの家族会から始まった活動が、NPO法人として独立して10年。今では、地域に親しまれる、パンとカレーの店「ぷらさんぬ」として、精神障害者約70名が働く場になりました。心の病をもつ仲間が、誇りをもって、楽しく働くための工夫、福祉事業からプロのパン屋への転向、そして地域のアーティストと福祉事業所のコラボでオリジナル製品を生み出すプロジェクトなどについて、うかがいます。（http://mitikusamiti.net/index.html）

会場（1・3・5回目）
〒244-0816
横浜市戸塚区上倉田町435-1
男女共同参画センター横浜
（事業課 社会起業スクール係）

経験豊かなサポーター

コーディネーター（1～5回目）

田中多恵
-NPO法人ETIC.横浜ブランチマネージャー-

慶應義塾大学卒業後、株式会社リクルートマネジメントソリューションズにて法人向け組織/人材開発コンサルティング営業を担当。2009年4月よりNPO法人ETIC.にて横浜市内のソーシャルビジネス起業支援事業、地域未来創造型インターンシップ事業を立ち上げ、現在はETIC.横浜ブランチマネジャーとして、ソーシャルビジネスに関心のある経営者や起業家、支援者のコミュニティ作りに取り組んでいる。横浜市内在住、1児の母。

講師（3・5回目）

為崎緑
-中小企業診断士-

金融機関勤務を経て、平成４年に中小企業診断士登録。「共に考え動く」をモットーに商店街や地域の活性化に携わるとともに、近年は作業所の工賃アップやソーシャルビジネスの支援にも多く関わっている。また、かながわボランタリー活動推進基金21幹事会幹事や様々な自治体の商工アドバイザーなども務めている。

日時
2015年（全5回）
1月27日、2月3日、10日、17日、3月3日（全火曜日）
9:30～12:30

参加費
9,000円（市外料金10,000円）、経済的に困難な方は参加費の免除制度あり。詳細はお問い合わせください。
テキスト代500円（免除対象外）。

定員
社会起業をめざす女性25人

保育
1歳半～未就学児まで、有料、先着順。
（保育料の免除制度あり）
申込：「フォーラム子どもの部屋」電話：045-862-4750

申込方法
申込書に入力の上、メール添付または会場住所に郵送で提出。
12月20日（土）必着。
申込多数の場合は抽選。
「身近な困った」「社会起業」で検索し、
申込書をダウンロードしてください。

主催
男女共同参画センター横浜

問合せ先
フォーラム事業課
電話：045-862-5052
メール：yjkoza@women.city.yokohama.jp